

研究概要調書

研究の名称	レセプト等情報を用いた脳卒中、脳神経外科医療疫学調査
研究の概要	国立循環器病研究センター病院長 飯原弘二が研究代表者となり、脳神経外科疾患や脳卒中の発症・再発と関連する循環器病疾患を有する患者さんを対象にデータを構築し、今後の脳卒中、循環器病、脳神経外科医療関連の研究を行っています。鳥取市立病院は、共同研究者としてこの研究に協力しています。
対象となる人	脳卒中や脳神経外科疾患の関連により 2010 年 4 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に入院した患者さんを対象とします。
研究期間	研究許可日から 2026 年 3 月 31 日まで
研究の意義・目的	<p>本邦において、脳卒中急性期医療の質が、脳卒中および循環器病の長期予後（脳卒中の再発、循環器病の発症、これらによる再入院と中長期的なQOL）に与える影響は明らかではありません。これには、長期的なスパンで、広く脳卒中の再発、循環器病の発症までを追跡、登録する取り組みは存在しないことが起因しています。</p> <p>そこで、既存の J-ASPECT データを柱として、さらに全国救急搬送データや患者さんの長期予後のデータを統合して情報を構造化するシステムを開発して、脳卒中および脳神経外科治療の臨床研究に使用可能な統合データベースシステムを開発し、その実用性、妥当性の検証を行うことを目的とします。</p>
研究の方法	<p>この研究では、対象者にどういった検査や治療をしたかなど、電子カルテに保存された情報を代表研究機関に提供し、代表研究機関がそれをもとに研究を進めます。アウトカム指標、プロセス指標について、割合および 95%信頼区間、または記述統計量を算出し、アウトカム指標に対するプロセス指標の影響をロジスティックモデルにより解析します。治療行為の進歩による脳卒中急性期医療における死亡率減少の寄与度についても評価を行います。</p> <p>提供するデータは、提供前に個人を特定できない形に加工したうえで提供しますので、患者さん個人のプライバシーは完全に保護されます。</p>
データの管理	研究情報の保管について、各研究機関で研究情報が管理される場合は、管理組織の情報セキュリティポリシーをはじめとする規程等を遵守します。共同研究機関より国立循環器病研究センターに集約された情報については、飯原弘二の責任の下、病院長室及び予防医学・疫学情報部、脳卒中循環器病次世代医療研究部のストレージ及びインターネット接続の制限された PC 上に保管します。
問い合わせ先	<p>（当研究に関する問い合わせ）</p> <p>担当者： 国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部 部長 西村邦宏 連絡先：〔TEL〕 06-6170-1069（内線 60019） 〔FAX〕 06-6170-1897 〔Eメール〕 knishimu@ncvc.go.jp</p> <p>（当院へのお問い合わせ）</p> <p>担当者：鳥取市立病院 脳神経外科 診療部主任部長 谷浦晴二郎 〒680-8501 鳥取市市場一丁目 1 番地 Tel : 0857-37-1522 fax : 0857-37-1553 E-mail : hp.tottori@hospital.tottori.tottori.jp 情報の公開 URL : https://www.ncvc.go.jp/</p>